

## 自治体ページが楽しくなる

### 『県民性大解剖「隣り」の研究』

正月も明けて帰省先から戻ってくる時期に、数人と地域性のお話をすることがあった。栃木県南部の人と同県北部の人が、私に住んでいるところは都会だと主張しあったりして、なかなか面白かった。昔から県民性が云々という話題は盛り上がるもので、県民性について書かれた本も多いが、どれも「県は気候が温暖で人柄も穏やかな人が多い」というものが大半を占める。この類は下手な占い程度にし

か該当しないことがほとんどで面白くない。この本は、「長電話が好きな地域はどこか」とか「ギョウザを好む地域は」といった項目ごとに地域性を分析している。ちなみに1世帯あたりのギョウザの年間購入金額が多いのは宇都宮になっている。宇都宮出身の人に尋ねたところ、ギョウザの皮に包まれた「ギョウザの女神」らしき像が宇都宮近辺に建っているそうである。言葉の省略に関しても地域性があり、マクドナルドを東京では「マック」と呼び大阪では「マクド」と呼ぶ。これは知っていたが、

ケンタッキーフライドチキンも東京の「ケンタ」に対し「ドチキン」と根性が入っているような呼び方をするのは恐れ入った。もし、インターネットの電子メールで「ドチキン」と書いてあったら感化されてしまうだろう。たぶんインターネットは地方色をさらに薄めると感じてしまった。



毎日新聞地方部特報班著  
毎日新聞社発行  
319頁  
1500円  
ISBN: 4-620-31093-X

# やっぱりコンセプトが大事

菊地宏明 Hiroaki Kikuchi

## インターネット感覚で読む女性の声

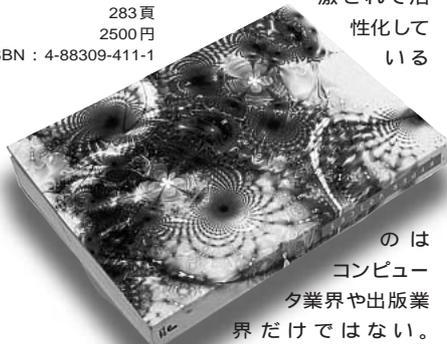
### 『ハイパーヴォイス』

この本は一見するとなんのまとまりもない雑誌のような種々雑多な文が集まっている本にみえる。しかし、読み進んでいるうちに、そこからインターネットの香りがしてくるのだ。とおり一遍のインターネット紹介本が発する単純な香りではなく、豊潤で奥深い香りである。インターネットに刺激されて活

性化して

しいコミュニティの場を作り上げている。オタク、ゲイなどの性的なマイノリティやアーティストなど今まで活動の場を与えられなかった人々が、自由を好み束縛を嫌うインターネットの中では等しく場を与えられて生き生きとしている。また、年齢や立場が違っても対等だ。インターネットでは中学生が自分の日記を公開することも、教授が論文を公開することも同じように行われる。そんな環境の中で作られた本だという感じがする。女性たちがいろいろな文章を持ち寄ったコラボレーションプロジェクト「HiPitched Voices」の紹介から始まるこの本は、特撮ドラマにおけるヒロイン論やボルノグラフィー論、「ブレインサイエンスとしての言語学」と内容はさまざまだが、1つのWWWサーバーのコンテンツを打ち出して出版したようなまとまりがある。

大原まりこ、ほか著  
ジャストシステム発行  
283頁  
2500円  
ISBN: 4-88309-411-1



のはコンピュータ業界や出版業界だけではない。WWWページをブラウズしていくと、多くの個人が自分の主義や嗜好をさらけ出し、新

## 電子商取引で揺れる金融界

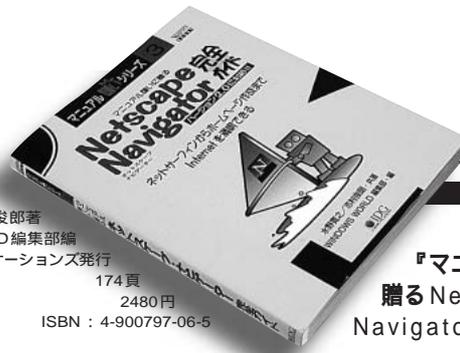
### 『電子マネーウォーズ』

電子マネーに関する解説書であるが、金融業界側からの視点で書かれている。そのため、デビットカード、カードと信ネットワーク、スーパーリージョナルバンクといった聞き慣れない用語がポンポン出てくる。インターネットやコンピュータサイエンスの用語もほとんど解説がなく、略称の正式名程度しか表記されていないので、金融業界に詳しい人でも読むのは一苦労だろう。さらに略称に至っては「ATMネットワーク」という表記のATMがAutomated Teller Machine（現金自動預金支払い機）なのか、Asynchronous Transfer Mode（非同期転送モード）のことなのかわかりにくい。

まったくもって読みにくい書き方だ。しかし、内容に目を転ずると、これが意外と面白いのである。サイバーキャッシュ、ファーストバーチャル、モンデックスの話にとどまらず、連動する金融業界の動きや94年にマイクロソフト社が個人ファイナンスソフト「クイック」のインチュイット社を20億ドルで買収しようとしたときの金融業界の衝撃など、興味をひく内容だ。そのほか、第3章ではインターネット犯罪に対応するサイバーポリスの存在について書かれている。噂にのぼる話だけに興味津々で読めるだろう。



岩崎和雄、佐藤元則著  
産能大学出版部発行  
226頁  
1800円  
ISBN: 4-382-05327-7



美津野寛之、志村俊郎著  
WINDOWS WORLD編集部編  
IDG コミュニケーションズ発行  
174頁  
2480円  
ISBN : 4-900797-06-5

## 2.0の機能が少しだけわかる

### 『マニュアル嫌いに贈る Netscape Navigator 完全ガイド』

すでにNetscape Navigator といえばバージョン2.0である。製品版に先立ってリリースされたベータ版を使っている人も多いことだろう。従来のバージョンとGUIが変わったこともあって、マニュアルがほしいところだが、日本語版のマニュアルはまだなかった。そこで解説書をあてにするのだが、バージョン2.0対応の本は少なく、製品化されているバージョン1.Xの解説本になる。この本は、バージョン2.0に対応したNetscape Navigatorの日本語解説書である。ご存じのとおり、Netscape Navigator

2.0はJava アプレット対応、プラグインによる機能拡張、Java スクリプトによるスク립ティングなどの新しい機能が満載されている。しかし、この本ではエンドユーザーが使うであろうブラウザ操作、メール操作、ニュース操作の使いみち程度しか触れられておらず、バージョン2.0の機能を理解したりバージョン2.0対応のHTMLを作成したりするには適切ではない。マニュアルが、画面の説明やメニュー項目の機能説明を中心に構成されているのに対し、本書は「～をするには」という目的別に説明されている。したがって、マニュアルを使っている、「どこを見ればいいのかかわからない」とぼやいている人には向いているだろう。

岩村圭南著  
アルク発行  
190頁  
3500円  
ISBN : 4-87234-497-9

## HotJavaの基礎を知る

### 『HOOKED ON JAVA』

ワークステーションやウィンドウズを使っている人はすでにHotJava ブラウザーの記事などでJava 言語について知っていることだろう。そんな記事など読み飛ばしていたマックユーザーも、Netscape Navigator 2.0がJava アプレットに対応したことで無関心ではいられなくなった。1月のマックワールド・エキスポでもマックのJava 開発環境が話題になっていた。どのコンピュータ雑誌もこれからのWWW 環境を占ううえでJava をキーワードにすることが多いが、関連するJava アプリケーション、Java アプレット、Java スクリプト

をちゃんと理解していないこともあり、先の『マニュアル嫌いに贈る～』の中でも用語が正しく使われていなかった。Java について正しく知りたと思うときに本書は役立つだろう。Java を開発したサン・マイクロシステムズの著者らが開発のいきさつや概念説明、開発環境、文法をコンパクトにまとめてくれており、付属のCD-ROMにウィンドウズ95、ウィンドウズNT、ソラリス2.X用のJava のコンパイラ、インタープリター、Java アプレットビューアーをまとめた開発環境「Java Developer's Kit (JDK)」とサンプルのJava アプレットやそのソースコードが収められている。Java アプレットでも作ってみたいと思うソフト開発者がJava について読む入門書としては最適な本だ。



Arthur van Hoff, Sami Shai, Orca Starbuck 著  
Addison-Wesley 発行  
181頁  
29.95ドル (US)  
ISBN : 0-201-48837-X

## ホームページで英語を学ぶ

### 『インターネットで英語学習』

なぜか、インターネットと英語を学ぼうという主旨の本がよく出版されている。どちらも一筋縄ではいかないのだが、一石二鳥を狙っている人が多いのだろう。難しいことを1冊で説明しようという試みでも中途半端で終わってしまう本は多く、読者は目的のホームページにたどりついただけで英語学習したかのように錯覚して終わってしまう。添乗員つきの海外旅行を申し込ん

だのに、現地で添乗員に逃げられ、あたふたと慌てふためいているようになるわけだ。本書なら、こうならないですむ。英語の学習ができるページで何をすればいいのか、ポイントを説明してくれているのだ。このページを使って語彙力を推し量ろうとか、理解力をテストできるページはここだなどと、情報が載せられている。インターネットを使うためのテクニックは必要とされるところで説明される。ほかに電子メールの例文がいくつが解説されている。この英語

学習に使えるページは約半分で、残りは電子メールの使い方やHTMLの書き方であるが、こちらは初心者が理解できる内容ではない。付属のCD-ROMにマック、ウィンドウズに対応したソフトや著者のWWW ページを収録しているものの、WWW ブラウザーやMacPPP (MacのTCP/IPドライバ)が入っていないのは残念だ。





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)